

## アーティスト紹介

### 富松篤 (tomatsuatsusi)

1985年和歌山県生まれ。彫刻家。石巻市在住。2011年東京造形大学院造形研究科修了。同年東京都八王子市に同大学の仲間達とオープンスタジオ「pimp studio」を立ち上げ(2011年~2016年まで在籍)「現代における人体彫刻の可能性」のテーマを機軸に都内を中心に個展、グループ展、東京アートフェアで作品を発表。

2016年東京から宮城県石巻市一牡鹿半島に制作拠点を移し、「アトリエとアート作品がある浜」とテーマを増やし、「Reborn-Art Festival 2017」で、流木を使用した立体作品シリーズ「牡鹿に棲まうもの」を発表、会期終了後、石巻市街地、牡鹿半島桃浦、東京都神楽坂に作品を設置する。

2019年「石巻のキワマリ荘」の代表になり、「Reborn-Art Festival 2019」に公式作家として、石巻のキワマリ荘「GALVANIZE gallery」で、公開制作「浜とともに」を発表する。現在、東北石巻の作家達の発表場所として、石巻のキワマリ荘の運営にも力を入れている。

